

SEA TO SUMMIT エントリーに関する注意事項

規則などの順守義務と自己管理責任

- 「SEA TO SUMMIT(以下、大会と略す)」は一般公道、施設、海浜などを利用して行われるため、一般交通法規などはもとより、大会主催者が設けたすべての規約・規則・指示などを順守し、参加者個人の責任において安全管理・健康管理に十分な注意を払い大会に参加し、万一体調などに異常が生じた場合はすみやかに競技を中止してください。

競技特性の理解と参加適性

- 本大会は、カヤック、自転車、登山およびこれに関連するスポーツ経験が十分にあり、大会が変化の激しい自然環境の中で行われる複合競技であり、競技者の体調は急激に変化する特性があります。また、大会会場が不安定な要素の多い野外になるため、緊急時の救護あるいは対応に支障をきたす可能性があります。
- 健康状態が現在良好であり、大会の参加になら支障が生じることはないことをご確認ください。また、大会日よりさかのぼり1年以内に医師の健康診断の結果、健康であることを確認してください。
- アレルギー体質、過敏症などの特異体質や既往症など、さらには宗教上その他の理由により、大会医療班が緊急医療のために知っておいて欲しいことがある場合は、事前に主催者に書面で申告してください。なお、主催者からの要請があれば、健康診断書・負荷心電図証明書を提出してください。

競技の中止勧告順守と応急処置

- 大会主催者により競技続行に支障があると判断された場合、主催者により競技中止勧告がなされる可能性があることをご理解ください。また大会中に負傷もしくは事故に遭遇する、あるいは発病した場合、医師または大会主催者が参加者に対し応急処置を施すことを承諾し、その応急処置の方法および結果に対しても意義を唱えないようお願いいたします。また、参加者は、必要に応じて大会主催者などの選択する病院へ搬送され、緊急の手術が行われる場合のあることも承諾し、その病院の選択および当該病院での治療結果(手術結果を含みます)に対して異議を唱えないようお願いいたします。これらに要する費用は、以下に述べる傷害保健の保険金給付の無い限り、参加者自身の負担となることをご理解ください。

負傷・死亡事故の免責

- 競技中および付帯行事の開催中に負傷した場合、またはこれらに基づいた後遺症が発生した場合、あるいは死亡した場合においても、その原因のいかんを問わず、大会主催者・協賛企業および大会に係わるすべての大会関係者(後援組織、大会長、実行委員長および実行委員を含み、これらに限りません。以下、「大会関係者」といいます)および主催旅行会社(ジャルパック)は一切の責任を負いません。また、参加者に対する補償は大会に掛けられた傷害保険の範囲内であることをご理解ください。

不可抗力事項の免責

- 気象状況の悪化および競技環境の不良など大会主催者の責を帰すべからざる事由により、大会中止になった場合、また競技内容に変更があった場合、さらには競技用具の紛失・破損などにより競技あるいは協議参加に支障が生じた場合につきましても、大会主催者、協賛企業、大会関係者および主催旅行会社(ジャルパック)は一切の責任を負いません。また、大会へ

の参加のために要した諸経費(参加費を含む)の支払いは一切行いません。

肖像権などの広報使用と商業的利用

- 肖像・氏名・住所・年齢・競技歴などが、大会に関連する広報物全般および報道・情報メディアにおいて使用されることを了承し、これらに付随して主催者・管轄競技団体が制作する印刷物・ビデオ・情報メディアなどによる利用を商業的であると否とを問わず了承ください。

損害賠償額の上限

- 事由の如何を問わず、大会主催者に請求できる損害賠償額は、参加費と同一額を上限とします。

私物の管理

- 大会開催中の私物の管理については、参加者自ら責任を負い、私物の紛失などについて、主催者、協賛企業、大会関係者および主催旅行会社（ジャルパック）は一切責任を負いません。

参加費につきまして

- 参加費は旅行代金に含まれておりますので、当ツアー商品のご決済が完了した時点で、大会受け付け完了となります。大会開催 2 週間前に大会プログラムと参加要項を大会事務局より郵送します。(当ツアー商品の旅程表類とは別送となります)

キャンセル・中止の際の返金について

- SEA TO SUMMIT 一般エントリー締め切り後のキャンセルの場合、支払われた参加費はご返金できません。あらかじめご了承ください。

大会のご参加について

- 参加者は予め自分の健康状態を確認してご参加ください。
- 大会中の事故・疾病についての応急処置は主催者側で行いますが、その他は一切責任を負いません。
- 参加承認が得られなかった場合に被る被害(物品購入・予約手配等)につきましては、主催者および主催旅行会社（ジャルパック）は一切責任を負いません。
- 1 日目の環境シンポジウムには必ずご参加ください。2 日目のみの参加はできません。
- 警備員・大会係員の指示に従ってください。交通事故などが起きた場合、直ちに警察に連絡し、指示に従ってください。
- 動力補助装置を備えたもの(カイトカヤック、電動アシスト自転車など)は利用できません。
- 水分補給のため各自ハイドレーション・システム(給水用の装備)を携行してください。その他、本人が必要とする装備品は制限しません。
- 必要な装備は各自ご用意の上、大会開始までに決められた場所に置いてください。
- 参加者・応援者の移動に伴う車両手配・送迎は主催者では行っていません。各自でご用意ください。
- 国立公園特別保護地区となっている大会開催地、ステージによってはペットの持ち込みは控えてください。
- ゴミの放棄や自然保護に違反するような行為には十分ご注意ください。また、地元の方々が普段から保全に努められている自

然環境に配慮し、大会中に騒音を出したり、地域住民の方の迷惑になるような行動は慎んでください。

- 規定の受付場所で規定の受付時間内にて、受付をお済ませください。その際、参加人数分の参加誓約書を必ずご提出ください。
- その他、大会に関する詳細につきましては、大会開催 2 週間前に大会事務局より郵送されます「大会プログラム」および「大会参加要項」をご覧ください。

カヤック～湖のステージに関して～

- カヌー、カヤック、SUP(スタンドアップパドルボート)、ダッキー、ラフトボートなどのパドルスポーツでの参加が可能です。
- 参加者はセルフレスキューができることが参加条件となります。
- ライフジャケットの着用とホイッスルの携行、カヤックにはフラッグの装着(湖、川は除く)、SUP にはリーシュコードの装着が必須です。
- 参加できる艇種は、浮力体を備えた艇、もしくは艇自体が浮力を持つ艇(インフレーターなど)に限ります。

バイク～里のステージに関して～

- 自転車ではヘルメットの着用義務があります。
- 大会にふさわしい仕様のもの、機能が備わっているもので、道路交通法を守った走行をしてください。

ハイク～山のステージに関して～

- 雨具などの必要装備(ヘッドランプ、熊よけ鈴などを含む)を各自でご用意ください。
- 自然採取(動物・植物・土・石)を行ったり、登山道の脇を歩行したりすることは禁止します。